

都城市マニフェスト評価結果報告書

平成29年12月26日

はじめに

我が国は、2008年をピークとして人口減少局面に入っており、今後2050年には9,700万人程度となり、2100年には5,000万人を割り込む水準にまで減少するとの推計がある。

人口減少は、地域経済に、消費市場の規模縮小だけではなく、深刻な人手不足を生み出しており、「人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の減少が人口減少を加速させる」という負のスパイラルを生じさせるリスクが高い。

このような中、魅力的な「都城市」を創出し、企業と人を集める施策の推進が求められる。

効率的・効果的に施策を推進するに当たり、限られた資源を有効に活用し、積極的な行財政改革に取り組み、職員一人一人の意識改革、市民との協働を推進することが必要不可欠であり、市民と行政がともに協力し、最小の費用で最大の効果を上げ、公共の福祉と地域経営力の向上を達成することが求められる。

都城市におかれては、平成24年11月の池田市長の就任後、市民との約束として掲げられた市長のマニフェストに係る施策を、中心的施策として後期基本計画に位置づけ、各部局において各種事務事業に積極的に取り組まれている。

当委員会は、市長のマニフェストに記載された施策に係る各部局の取り組みについての評価の透明性及び客観性を向上させることを目的に、行政の外からの視点により、次のとおり各部局の評価を実施した。

評価対象と方法

マニフェストの達成度の評価に当たっては、マニフェストに記載された項目（中分類）ごとに、関連する部局を選定してヒアリングを行い、該当事業の実施状況を踏まえ、「都城市マニフェスト評価に関する指針」に基づき、項目ごとに「到達度」、「貢献度」、「難易度」という3つの視点から、委員毎にそれぞれ採点を行い、意見を付した。

評価日程

次の日程により、都城市マニフェスト評価委員会を開催した。

平成29年11月22日（水） 13：30～ 概要説明、ヒアリング

平成29年11月30日（金） 13：30～ ヒアリング

平成29年12月26日（火） 11：15～ 最終打ち合わせ
11：30～ 市長報告会、意見交換

評価結果（達成度）

	マニフェスト項目（大分類）	平均点数
I	安心安全なまちづくり	90.00
II	農林畜産業支援	88.33
III	地場産業支援	88.33
IV	人創りのための教育支援	88.67
V	スポーツ・文化活動支援	85.50
VI	医療・福祉・子育て支援	89.00
VII	行財政改革	89.67
VIII	新たな取組み	89.67
	総合評価	88.65

意見

都城市においては、平成24年11月に市長に就任された池田市長のもと、市長が掲げる7つのマニフェストを踏まえた総合計画・予算に基づき、各部署において、各種事業に鋭意取り組まれている。

池田市長のマニフェストに係る4回目の外部評価であり、池田市政1期目4年間の総括となるこの度の評価については、重点的な事務事業を継続して実施され、多くの事業で確実に成果が出てきており、概ね良好である。

今後、池田市政2期目のマニフェストの達成においても、当委員会の意見を参考に、引き続き積極的な事業の展開を図り、市民の満足度向上が図られるようお願いしたい。

都城市マニフェスト評価委員会

委員長 宮内 孝

副委員長 小山 大介

委員 爲山 高志

都城市マニフェスト評価に関する指針

平成20年7月4日

平成21年5月22日改正

平成26年7月1日改正

(目的)

第1条 マニフェスト達成に向け市が取り組む事業等に関して、都城市マニフェスト評価委員会（以下「委員会」という。）が実施する評価に際し、第三者からの視点を確保し、評価の透明性及び客観性を向上させるため、都城市マニフェスト評価に関する指針（以下「指針」という。）を定める。

(評価の視点及び方法)

第2条 この指針において定める評価の視点は以下によるものとする。

- ① マニフェスト達成のための到達度の視点
- ② マニフェスト達成のための貢献度の視点
- ③ 成果目標・社会情勢等による難易度の視点

(評価の方法)

第3条 評価の方法は、前条についての配点の内訳をあらかじめ委員に示し、100点満点で、マニフェストに記載された項目ごとに評価する。

2 評価の視点ごとの配点は、別表第1によるものとする。

3 委員は、様式第1号により、それぞれについて評価する。

(評価の公表)

第4条 評価結果は、委員の評価点数の平均点を委員会の評価結果として、公表するものとする。

附 則

この指針は、公表の日から施行する。

別表第1

評 価 の 視 点		配点
① 到 達 度	マニフェスト達成のための到達度の視点	60
② 貢 献 度	マニフェスト達成のための貢献度の視点	30
③ 難 易 度	成果目標・社会情勢等による難易度の視点	10
合 計 （ 100 点 満 点 ）		100

**平成29年度
都城市マニフェスト評価委員会
(平成28年度取組み)**

評価集計表(点数のみ)

平成29年度 都城市マニフェスト評価委員会 評価集計表(平成28年度取組み)

大分類		中分類		小分類			
				A委員	B委員	C委員	平均
I	安心安全なまちづくり	① 災害に負けない強いまちづくり	1 新燃岳噴火対策	93	90	87	90.00
			2 防災拠点の整備				
			3 地域防災体制の充実				
			4 都城・志布志道路の早期全線開通に向けた取組み				
			大分類平均	93.00	90.00	87.00	90.00
II	農林畜産業支援	② 農林畜産業の活性化	5 6次産業化の推進				
			6 農林畜産業の後継者育成	90	90	85	88.33
			7 森林・林業再生プランの推進				
			8 食糧供給基地都城のさらなる拡大				
			大分類平均	90.00	90.00	85.00	88.33
III	地場産業支援	③ 地場産業の育成・活性化	9 産・学・官の知恵と力の結集	90	81	80	83.67
			10 地場産業の育成・活性化				
			11 活性化に向けた民間の取組み支援				
			12 中心市街地の活性化	95	87	85	89.00
			13 新たな雇用創出	95	90	90	91.67
			14 新たな雇用創出				
			15 スポーツ・文化活動合宿の誘致	95	86	86	89.00
			16 都城の認知度アップ				
			大分類平均	93.75	86.00	85.25	88.33
IV	“人創り”のための教育支援	⑦ 人創りのための教育支援	17 世界に羽ばたく子どもたちの育成	95	88	86	89.67
			18 子どもたちの郷土愛の醸成と人間力の向上				
			19 生涯学習のバックアップ	90	87	86	87.67
			20 公民館を中心とした地域活動との連携				
			大分類平均	92.50	87.50	86.00	88.67
V	スポーツ・文化活動支援	⑨ スポーツ・文化活動の推進	21 スポーツ・文化施設の整備	90	82	82	84.67
			22 スポーツ・文化活動の支援				
			23 図書館の図書の実実	87	87	85	86.33
			24 図書館サポーターの配置				
			大分類平均	88.50	84.50	83.50	85.50
VI	医療・福祉・子育て支援	⑪ 医療・福祉の更なる充実	25 健康医療ゾーンの整備	95	89	90	91.33
			26 医療福祉の更なる充実				
			27 子育て世帯に対する支援	85	86	89	86.67
			大分類平均	90.00	87.50	89.50	89.00
VII	行財政改革	⑬ 健全な行財政運営	28 市民サービスの維持・向上	90	90	89	89.67
			29 市職員の削減				
			30 効率的な予算編成システム・健全な財政運営の確立				
			大分類平均	90.00	90.00	89.00	89.67
VIII	新たな取組み	⑭ 新たな取組み	31 マニフェストプラスαの新たな取組み	90	93	86	89.67
				90.00	93.00	86.00	89.67
			全体平均	90.97	88.56	86.41	88.65